

令和 4 (2022) 年度実績と 主な取組について

令和 5 年 7 月 1 3 日 平塚市病院運営審議会
平塚市民病院



平塚市民病院について

- 開設年月日：昭和43年10月1日
- 許可病床数：416床(一般病床410床、感染症病床6床)
- 診療科：29診療科
- 常勤職員数：701人
(医師99人、看護師・助産師426人など)
- 主な認定・指定
 - ・救命救急センター
 - ・地域医療支援病院
 - ・災害拠点病院
 - ・神奈川県がん診療連携指定病院、
 - ・第二種感染症指定医療機関

令和4年度の取組

はじめに

令和4年度は病院の最重点目標として

「新入院患者数」（令和4年度目標値10,300人）

を達成するために取り組みました。

令和4年度に取り組んだ内容

- ①高度医療機器の導入、更新
- ②地域医療機関との連携強化
(循環器、脳卒中ホットライン開設)
- ③救急隊との連携強化 (救急事例検討会の開催)
- ④広域からの患者確保 (室料差額、分娩介助料の見直し)
- ⑤広報活動の強化 (ホームページ強化、パンフレット作成)
- ⑥分かりやすい患者案内 (入院案内のリニューアル)
- ⑦院内環境の改善 (デジタルサイネージとてらすガイドの設置)

①高度医療機器の導入、更新

手術用ロボット「hinotori」の導入

6月26日

「hinotori」設置

10月12日

「hinotori」手術の初例実施

※県内初の「hinotori」手術

※前立腺がんの全摘除術

10～3月

「hinotori」手術の実績

※前立腺全摘除術:11例

※仙骨膕固定術:1例



相模川以西の
高度医療の充実

①高度医療機器の導入、更新

その他の機器の導入、更新

320列CT(2月)



3Dシステムマンモグラフィ(5月)

3T(テスラ)MRI(1月)

循環器、脳卒中ホットラインの開設

循環器疾患と脳卒中に関する
連携医療機関と当院医師とのホットラインを開設

5月

循環器ホットラインの運用開始 (5/2)

脳卒中ホットラインの運用開始 (5/9)

急性期病院として対応すべき疾患への対応強化

救急事例検討会の開催

9月28日

近隣救急隊に当院の治療等を説明する

救急事例検討会を対面で開催

※令和元年度以来の開催

近隣救急隊との連携強化

④広域からの患者確保

室料差額、分娩介助料の見直し

10月1日～

室料差額、分娩介助料の市内、市外格差の解消

※これまでは、市外患者は市内患者の1.5倍

広域からの患者確保

⑤ 広報活動の強化

有料個室、出産のホームページ強化

出産に特化したページを作成

The screenshot shows the homepage of the hospital's maternity services. The header features the hospital's logo and name, '平塚市民病院' (Hirakata City Hospital). The main navigation menu on the left includes 'ご利用案内', '診療科のご案内', '各部門のご紹介', '当院について', '活動・取り組み', '地域連携', '保嬰情報', and 'ニュース・お知らせ'. The main content area has a banner for '小児・周産期医療' (Pediatric and Perinatal Medicine) with the text '当院で出産をお考えの方へ' (For those considering childbirth in our hospital). Below this is a pink box with the text 'すべてのお母さんと赤ちゃんの幸せを願い 心をこめてサポートします' (We wish happiness for all mothers and babies, and support them with care). At the bottom, there are several bullet points: '安心・安全な医療の提供' (Providing safe and secure medical care), '妊娠中から産後まで継続的なサポート' (Continuous support from pregnancy to postpartum), '心から満足できる出産のため' (For a satisfying childbirth from the heart), '安心して子育てができるように' (So you can raise your child with peace of mind), '入院中の生活' (Life during hospitalization), '入院日数と費用' (Length of stay and costs), and 'リーフレット' (Leaflet). The footer contains the text '安心・安全な医療の提供' and social media icons for Twitter, Facebook, and YouTube.

写真付きの有料個室紹介ページを作成

The screenshot shows a page titled '個室のご案内' (Private Room Information). The page has a navigation bar with links: '入院案内' (Hospitalization Information), 'お見舞いご返書について' (About reply cards), '診察科分類による診療費と保険の知識' (Knowledge of medical fees and insurance by department classification), and '個室のご案内' (Private Room Information). The main heading is 'プライバシーが守られ、治療に専念できます' (Privacy is protected, allowing you to focus on treatment). Below this is a paragraph: '個室の利用をご希望の場合は、看護部にお申し出ください。なお、利用状況により希望の部屋を利用できない場合もあります。' (If you wish to use a private room, please contact the nursing department. Note that you may not be able to use your preferred room due to availability). The section is titled '個室S（新館5室）' (Private Room S (New Building 5 Rooms)). Below the title is a table with columns: '料金/日 (税込)' (Rate/Day (Tax Inclusive)), '部屋' (Room), 'シャワー' (Shower), 'トイレ (洗浄機能付き)' (Toilet (With Cleaning Function)), '洗濯機' (Washing Machine), 'テレビ' (TV), '冷蔵庫' (Refrigerator), 'ソファー' (Sofa), 'ロッカー 90-セット' (Locker 90-Set), '電源 (100Wまで)' (Power (Up to 100W)), and 'Wi-Fi' (Wi-Fi). The table shows a rate of 22,000 yen per day, and most amenities are available for an additional charge. Below the table are two photographs showing the interior of a private room, including a bed, desk, and seating area.

患者さんへの広報活動の強化

⑤ 広報活動の強化

パンフレットの作成

- 患者向け・・・2種類
(出産、有料個室)



患者さんへの広報活動の強化

- 医療機関向け・3種類
(hinotori、女性疾患、
病院紹介)



地域医療機関への広報活動の強化

入院案内のリニューアル

入院案内をリニューアル

- ・ 白黒印刷からカラー印刷に
- ・ 分かりやすくするために
内容を見直し、簡潔に記載

入院のご案内

入院前にお読みください



Hiratsuka City Hospital
平塚市民病院



小児病棟に
入院される方へ

保護者の皆様へ

お子さんが入院することは、お子さん自身、またご家族の皆様も
大きな不安や心配があらうかと思えます。
当院では、安心して入院生活が送れるよう万全を期していますが、
ご家族の皆様にもご協力をお願いします。
何かご不明な点等ございましたら、医師、看護士にご相談ください。

平塚市民病院
Hiratsuka City Hospital

全科共通の
「入院のご案内」も
お読みください

患者さんに選ばれるように
分かりやすい資料を作成

⑦院内環境の改善

「デジタルサイネージ」と「てらすガイド」の設置

デジタルサイネージ



小児科外来に設置して、動画を流し、待ち時間を快適に

てらすガイド



床面に案内を表示し、円滑な移動をサポート

まとめ

今後

“選ばれる病院” となることで

新入院患者の更なる確保に努めます。

令和4年度実績

最初に

令和4年度は、引き続き

「新入院患者の確保」(R4年度目標:10,300人)

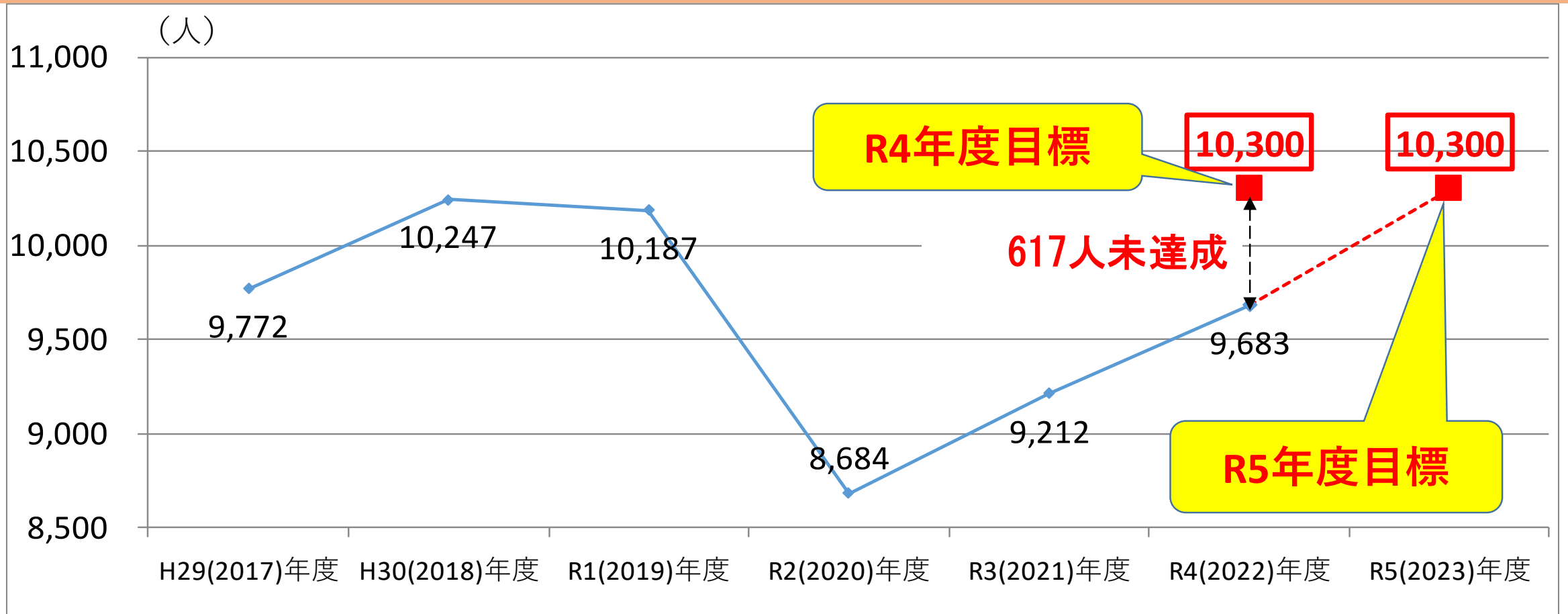
と

「DPC入院期間Ⅱを意識した在院日数管理」

を重視しました。

令和4年度実績

新入院患者数

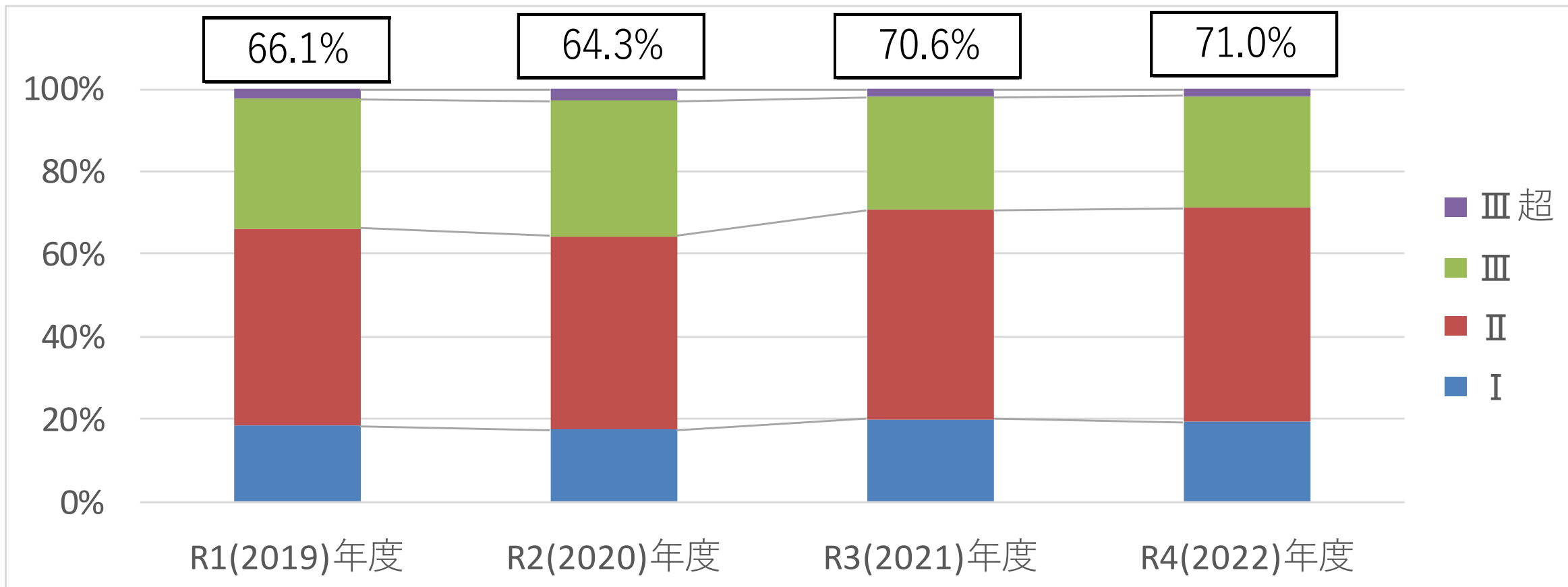


令和4年度は、院内で掲げた目標（10,300人）を未達成
コロナ前の水準に回復するために令和5年度も10,300人を目標として設定

D P C 入院期間Ⅱ以内での退院率

D P C 制度は、入院診療報酬請求の制度で、病名や手術の有無等により、分類わけされ、在院日数に応じて1日当たりの点数が定められている。入院期間Ⅱまでであれば、その治療に対する平均的な収入が得られる。

D P C 入院期間Ⅱ以内での退院率が増加

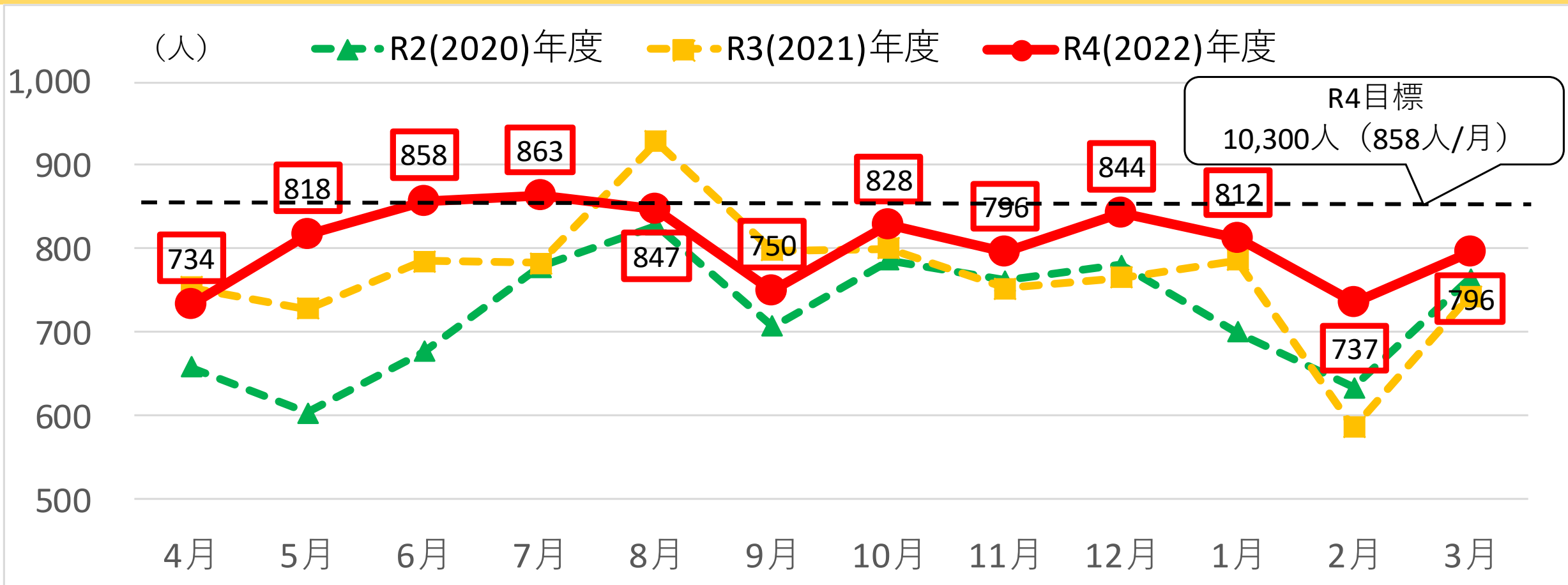


主な臨床指標の前年度比較

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 差 |
|----------------|--------|---------|------------------|
| 新入院患者数 | 9,212人 | 9,683人 | +471人 (+5.1%) |
| 1日平均入院延患者数 | 303.3人 | 306.2人 | +2.9人 (+1.0%) |
| 1日平均外来延患者数 | 738.9人 | 757.6人 | +18.7人 (+2.5%) |
| 病床利用率(稼働病床ベース) | 81.2% | 78.9% | ▲2.3ポイント |
| 手術件数 | 3,882件 | 4,234件 | +352件 (+9.1%) |
| 救急搬送件数 | 9,494件 | 10,703件 | +1,209件 (+12.7%) |
| 救急搬送入院患者数 | 2,995件 | 3,259件 | +264件 (+8.8%) |
| 紹介率 | 79.4% | 82.2% | +2.8ポイント |
| 逆紹介率 | 111.4% | 95.7% | ▲15.7ポイント |

令和4年度実績（入院）

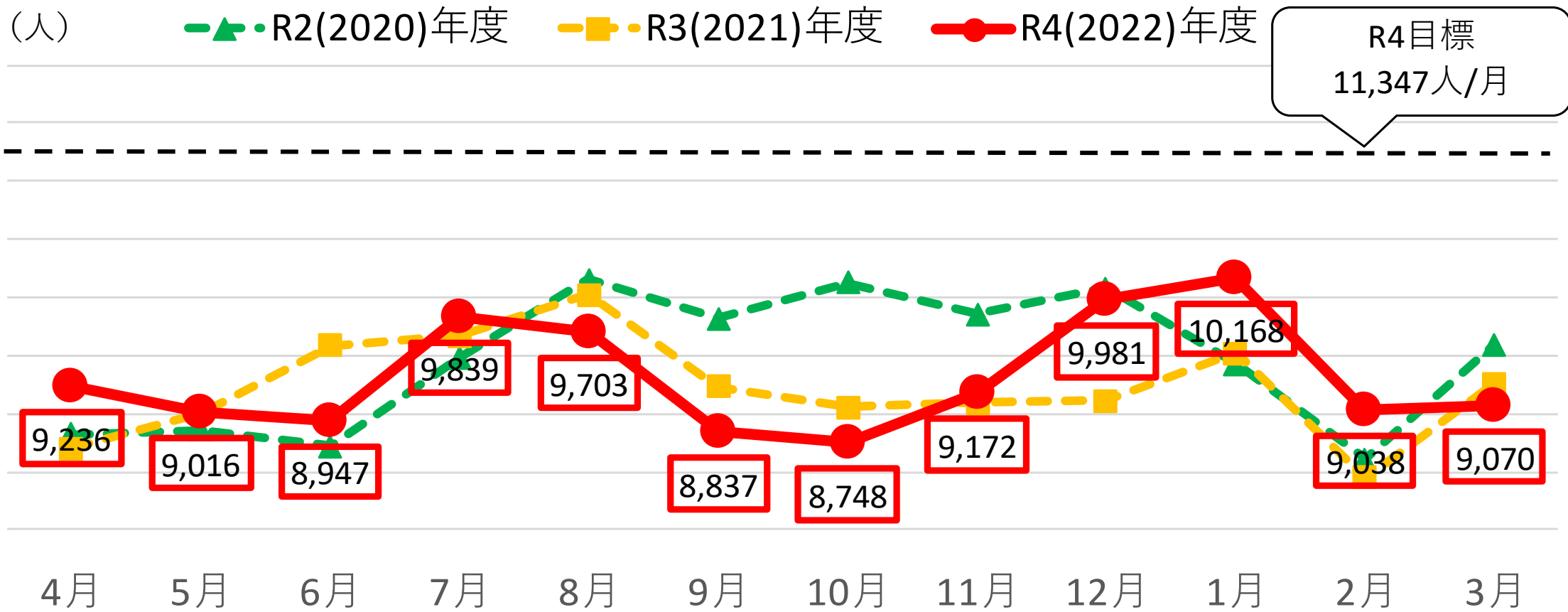
新入院患者数の推移



令和4年度は、令和2、3年度よりも新入院患者数が増加したが、6、7月以外は目標未達成

令和4年度実績（入院）

入院延患者数の推移



令和4年度の延べ患者数は、令和3年度より増加

令和4年度実績（入院）

診療科別新入院患者数比較

R3-R4患者増減数が大きい診療科

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 差 | 備考 |
|-------|--------|--------|-----------------|-------------|
| 病院全体 | 9,212人 | 9,683人 | +471人 (+5.1%) | |
| 内科 | 1,568人 | 1,914人 | +346人 (+22.1%) | 救急車搬送の増加 |
| 神経内科 | 84人 | 206人 | +122人 (+145.2%) | 常勤医師2人増 |
| 耳鼻咽喉科 | 0人 | 106人 | +106人 | 常勤医師2人着任 |
| 呼吸器内科 | 255人 | 159人 | ▲96人 (▲37.6%) | 常勤医師全員入れ替わり |
| 小児科 | 705人 | 603人 | ▲102人 (▲14.5%) | 食物アレルギー入院の減 |
| 産婦人科 | 1,005人 | 865人 | ▲140人 (▲13.9%) | 常勤医師2人減 |

常勤医師の増減、入れ替わりの影響が大きい。

令和4年度実績（入院）

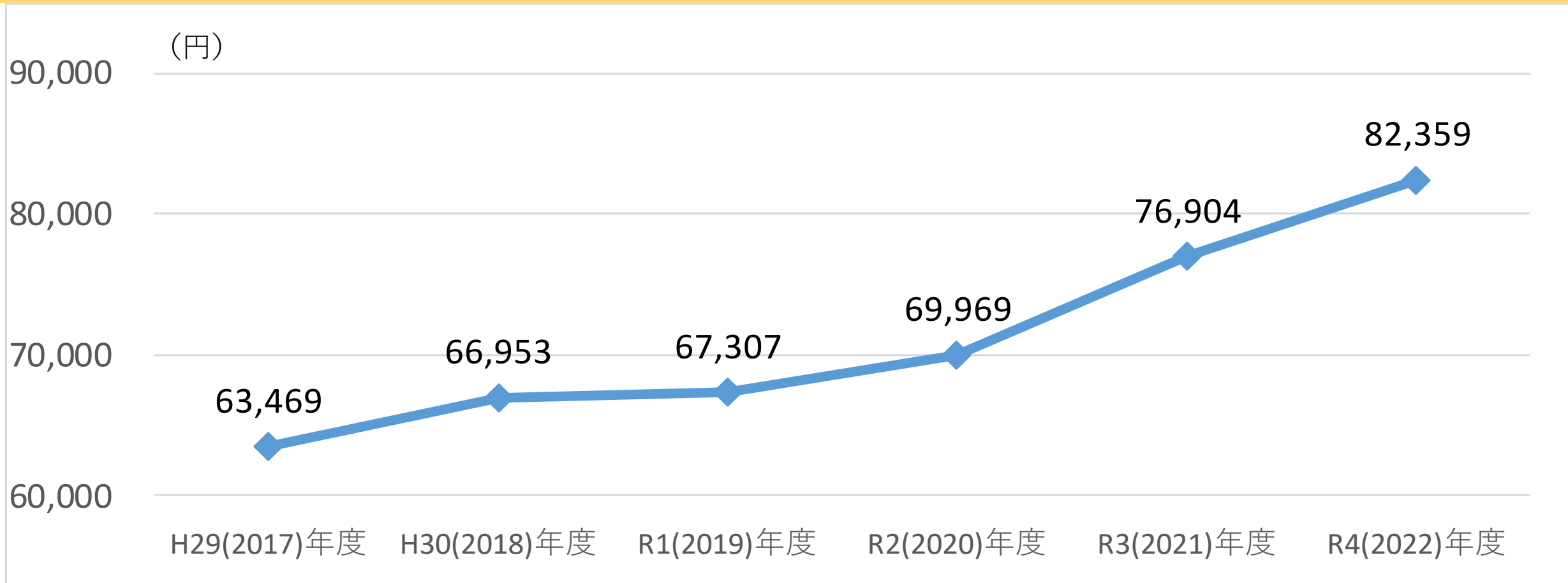
疾患別入院実患者数比較

R3-R4患者増減数が大きい診療科

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 差 |
|-------------------------|-------|-------|----------------|
| 股関節・大腿近位の骨折 | 257人 | 333人 | +76人 (+29.6%) |
| 誤嚥性肺炎 | 286人 | 353人 | +67人 (+23.4%) |
| 胆管(肝内外)結石、胆管炎 | 161人 | 226人 | +65人 (+40.4%) |
| 狭心症、慢性虚血性心疾患 | 114人 | 176人 | +62人 (+54.4%) |
| 肺炎等 | 190人 | 143人 | ▲47人 (▲24.7%) |
| 子宮頸・体部の悪性腫瘍 | 238人 | 185人 | ▲53人 (▲22.3%) |
| 食物アレルギー | 105人 | 31人 | ▲74人 (▲70.5%) |
| 重篤な臓器病変を伴う 全身性自己免疫疾患 | 140人 | 9人 | ▲131人 (▲93.6%) |

令和4年度実績（入院）

入院診療単価の推移

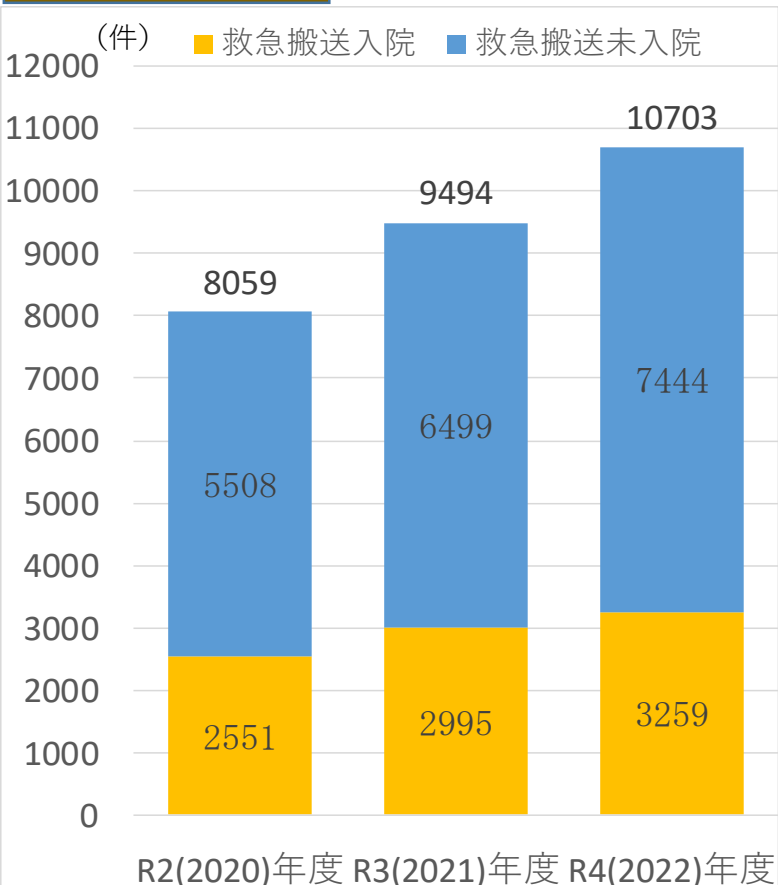


DPICの入院期間を意識した在院日数管理により増加

令和4年度実績（入院）

救急搬送受入の推移

年間実績

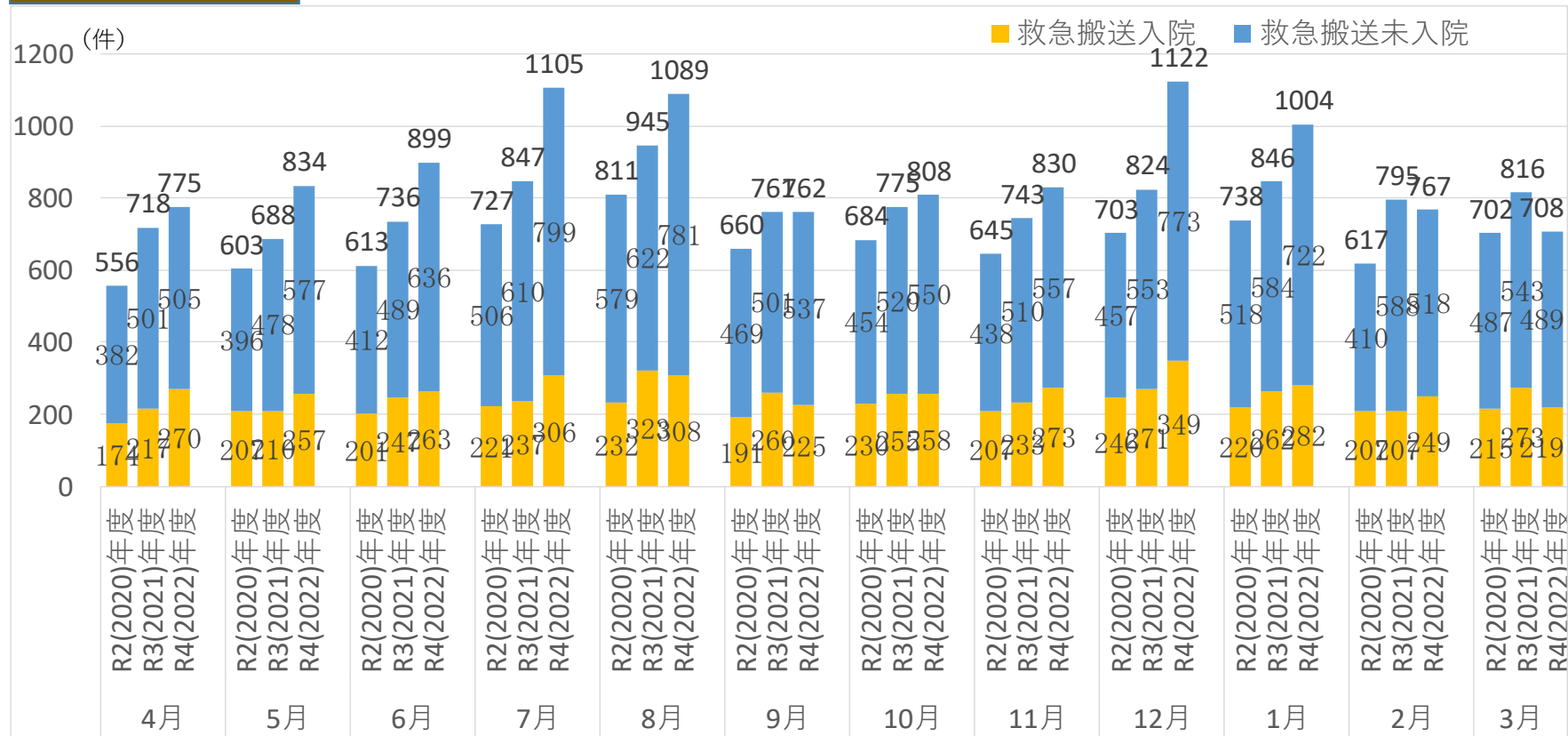


R2(2020)年度 R3(2021)年度 R4(2022)年度

救急搬送入院率

31.5%(R3) ⇒ 30.4%(R4)

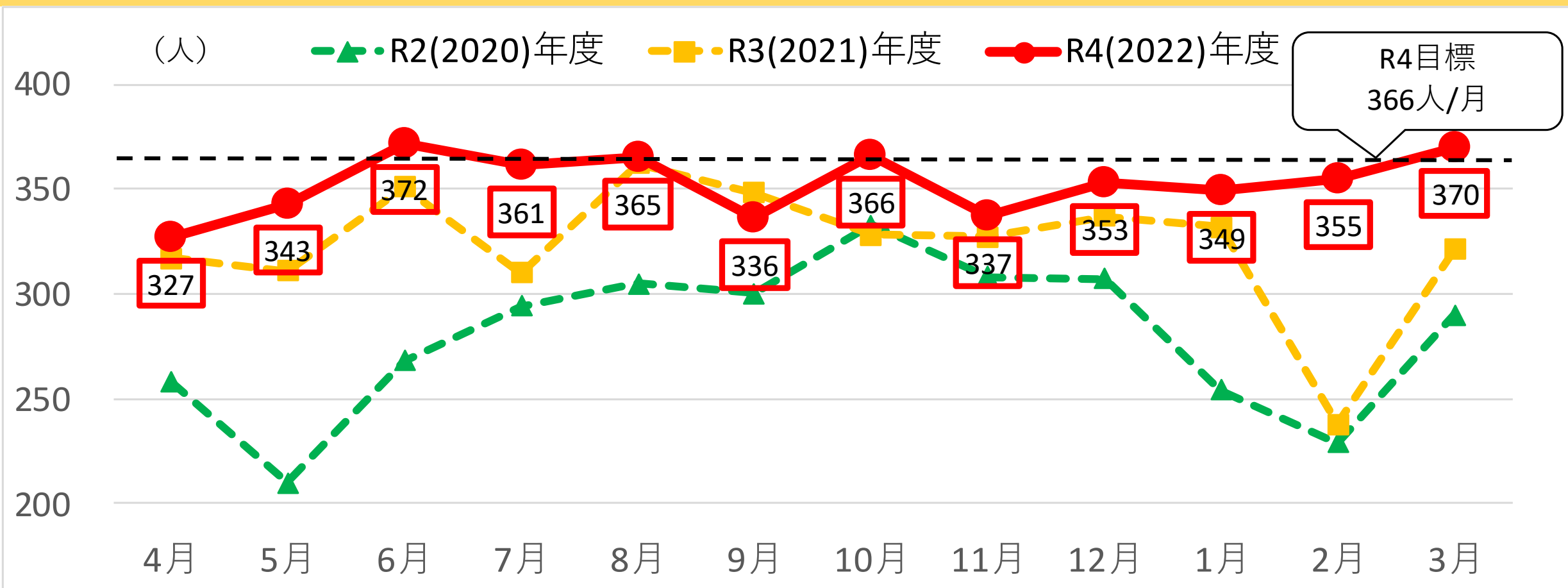
月別実績



救急搬送件数、救急搬送入院患者数が増加
救急搬送入院率は減少

令和4年度実績（入院）

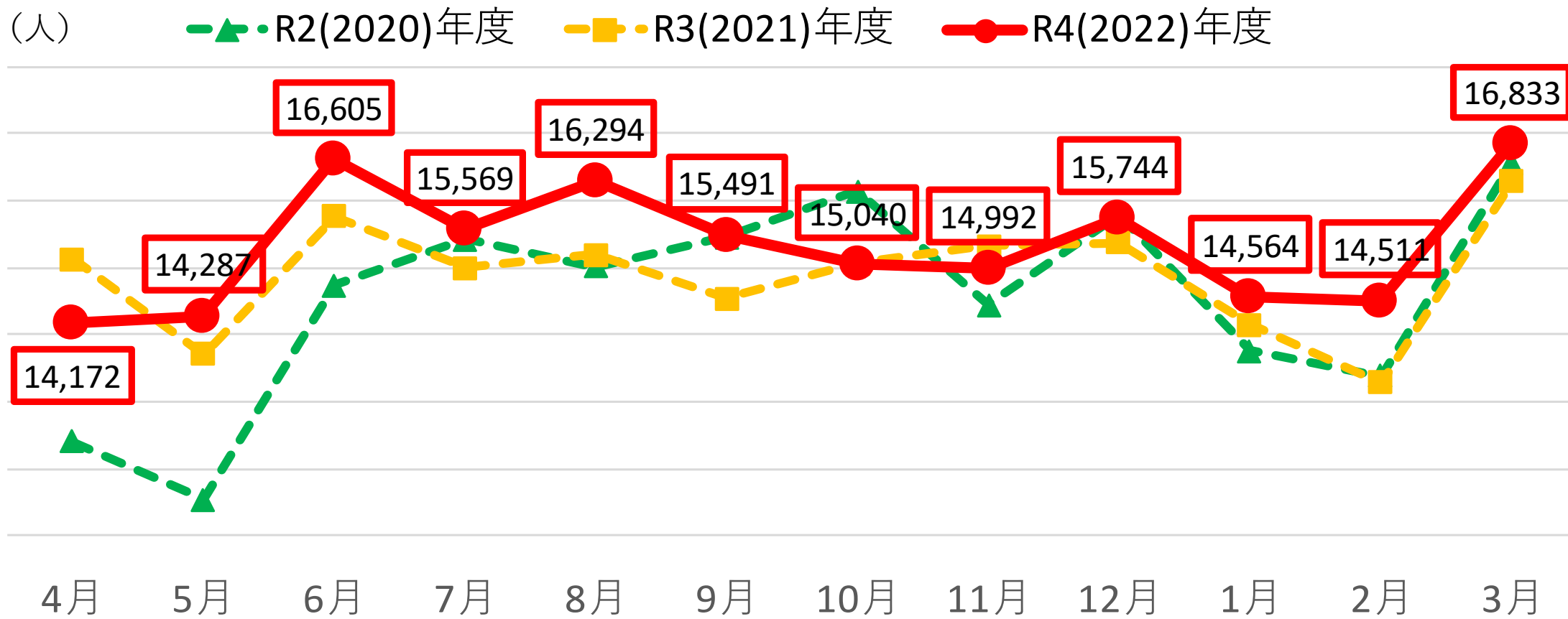
手術件数の推移



令和4年度は、前年度より352件増加
4, 200件を超えた。

令和4年度実績（外来）

外来延患者数の推移



外来延べ患者数は増加

令和4年度実績（外来）

診療科別外来延患者数比較

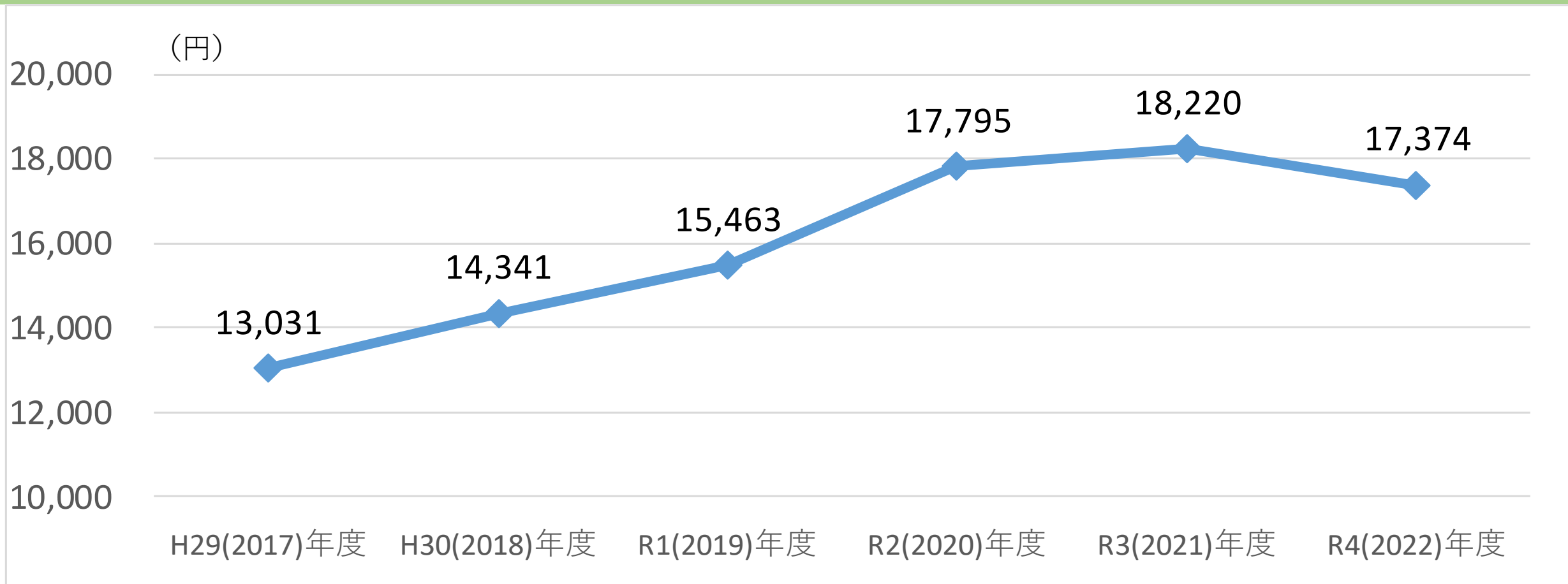
R3-R4患者増減数が大きい診療科

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 差 | 備考 |
|--------|----------|----------|-------------------|----------|
| 病院全体 | 178,802人 | 184,102人 | +5,300人 (+3.0%) | |
| 耳鼻咽喉科 | 1,928人 | 4,088人 | +2,160人 (+112.0%) | 常勤医師2人着任 |
| 神経内科 | 5,876人 | 7,498人 | +1,622人 (+27.6%) | 常勤医師2人増 |
| 消化器内科 | 18,099人 | 19,390人 | +1,291人 (+7.1%) | |
| 産婦人科 | 15,973人 | 14,783人 | ▲1,190人 (▲7.5%) | 常勤医師2人減 |
| 皮膚科 | 15,466人 | 14,160人 | ▲1,306人 (▲8.4%) | |
| 放射線治療科 | 6,628人 | 5,252人 | ▲1,376人 (▲20.8%) | |

常勤医師の増減、入れ替わりの影響が大きい。

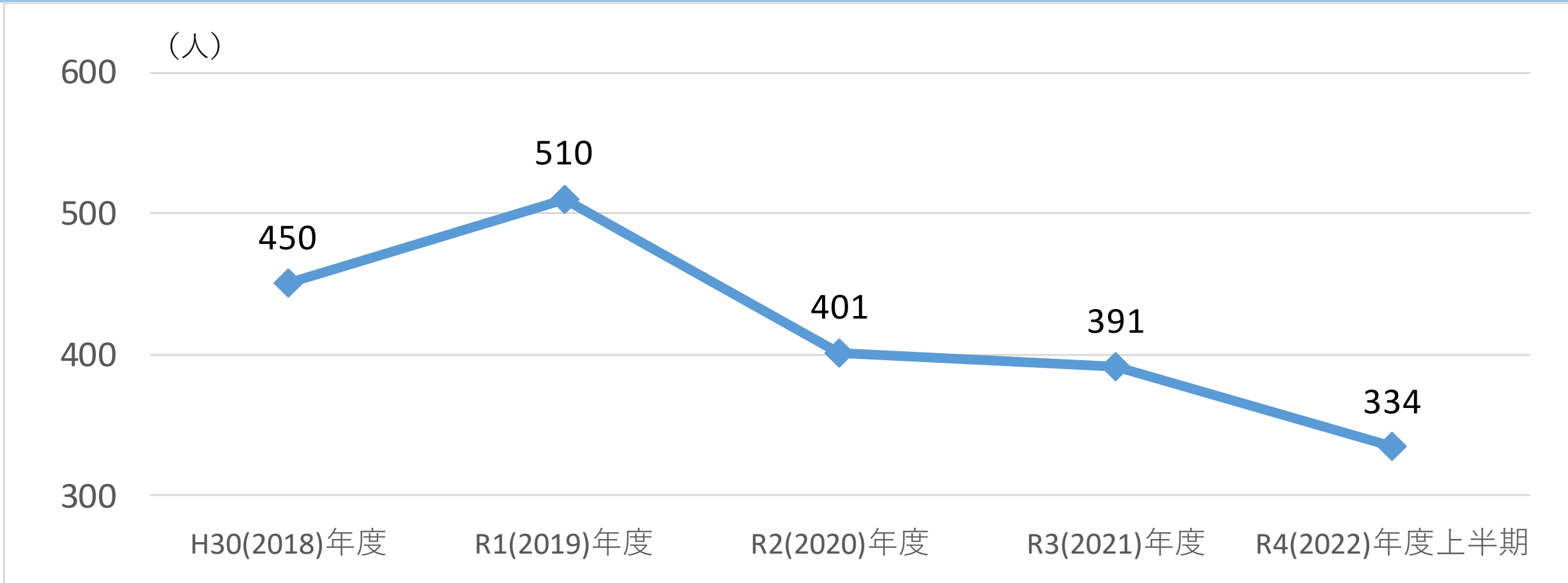
令和4年度実績（外来）

外来診療単価の推移



高額薬剤の使用が減少したため、外来診療単価が減少

分娩件数（子どもの数）の推移



全国的な出生数の減少により分娩数が減少

居住地別出生数（母体数）の推移

市内居住者の割合

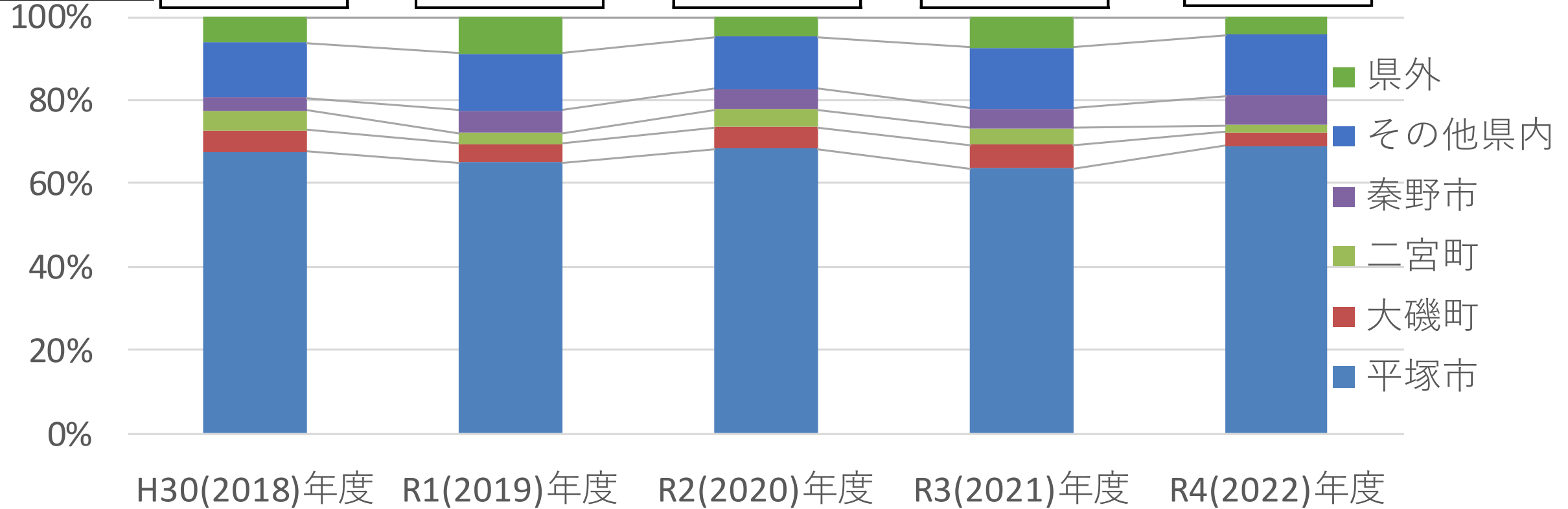
67.7%

65.0%

68.2%

63.6%

68.9%



市内居住者の割合は、7割弱

主な経営指標の前年度比較

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 差 |
|--------|-------------|-------------|-------------------|
| 医業収益 | 120億100万円 | 126億4,100万円 | +6億3,400万円（+5.3%） |
| 入院収益 | 85億1,200万円 | 92億400万円 | +6億9,200万円（+8.1%） |
| 外来収益 | 32億5,800万円 | 31億9,900万円 | ▲1億900万円（▲1.8%） |
| 医業費用 | 138億9,100万円 | 142億8,700万円 | +3億9,600万円（+2.9%） |
| 給与費 | 77億4,400万円 | 79億5,100万円 | +2億700万円（+2.7%） |
| 材料費 | 28億9,500万円 | 29億1,900万円 | +2,400万円（+0.8%） |
| 医業収支比率 | 86.4% | 88.5% | +2.1ポイント |
| 経常収支比率 | 118.0% | 105.7% | ▲12.3ポイント |

入院患者数、入院診療単価の増加で収益は増加
補助金の減少で経常収支比率が悪化

まとめ

- 新入院患者や入院診療単価が増加しましたが、コロナ前より新入院患者数が少ない状況です。
- 早期にコロナ前の状況に戻す必要があります。
- 特に紹介患者や救急受診患者の増加を図り、新入院患者を増やすことが重要です。

今後に向けて

今後に向けて

理念と基本方針の見直し

令和5年5月1日から

理念と基本方針

を変更しました。

今後に向けて

新しい理念

私たちは、市民の健康を守り、
地域医療に貢献します。

新しい基本方針

- 患者の権利を尊重し、安全で確実な医療を提供します。
- 良質で高度な急性期医療を提供するとともに、
自治体病院に求められる政策的医療に取り組みます。
- 地域医療の充実に努め、社会に貢献します。
- 職員が働きがいを実感できる職場をつくり、
地域の将来を担う人材を育成します。
- 健全な病院経営に努めます。